

【補修・補強工法】

LCユニット工法

ユニット鉄筋 NETIS登録No. QS-050001

LCラクール 特許出願中

特殊な配合により安全性・耐摩耗性・付着力に優れ扱い易い高品質モルタル [LCモルタル]

工場で組立てユニット化された鉄筋を用いることで高い施工性を実現した [ユニット鉄筋]

設置時に高さ調整を可能にしたことで正確なかぶり厚を確保が可能な特殊アンカー [LCラクール]

協会による技術講習・試験に合格した [資格取得者] が管理・施工を行うことで安定した品質の確保



LCラクール



ユニット鉄筋

工期短縮による経済性の向上 安定した品質の確保 を可能とする **補修・補強工法**

工法適用範囲



桁・床版(橋梁)の補修・補強



ボックスカルバートの補修・補強

橋梁における
桁・床版の補修・補強

トンネル・BOXカルバートの
補修・補強

建築物における
耐力壁・梁の補修・補強

その他RC構造物
の補修・補強

施工フロー



【補修工法】

LCモルタル工法

表面被覆工

断面修復工

- ・耐摩耗性に優れている。
- ・河積阻害・建築制限を受ける場所に適している
- ・人力施工のため狭所にも適している。
- ・耐久性に優れており、経済性もよい。

扱いやすく強度に優れた **補修工法**



LCモルタル

工法適用範囲



頭首工の補修



エプロンの補修



越流堰の補修

施工フロー (断面修復工)



LCモルタルの特徴

- ・ 特殊な配合による優れた耐摩耗性・付着性
- ・ 環境にやさしい無機系の材料
- ・ コテ塗・吹付け施工が可能

高品質で安全性が高い **アクリル系ポリマーセメントモルタル**

性能表

試験項目	試験方法	試験値
圧縮強度試験(N/mm ²)	JSCE-K561	45.6N/mm ²
曲げ強度試験(N/mm ²)	JIS A 1171	9.1N/mm ²
付着強度試験(N/mm ²)	標準	2.1N/mm ²
	多湿	2.0N/mm ²
	低温	2.0N/mm ²
	水中	1.7N/mm ²
	乾湿繰り返し	1.1N/mm ²
	冷湿繰り返し	1.4N/mm ²
寸法安定性試験	JIS A 1129-3	0.031%
熱膨張係数試験	JHS416-2004	1.33
促進中性化試験	JIS A 1153	3.6mm
耐凍害性試験	JIS A 1148 300サイクル	96%
吸水率試験(%)	JIS A 1171	3.80%
透水量試験	JIS A 1171	8.97g
耐摩耗性試験	水噴流磨耗試験	0.39
粗度係数	実験水路測定	実験値：0.010 設計採用値：0.012

標準配合

種類	LCモルタル	1m ³ 当り(kg/m ³)
LCモルタル	20kg/袋	1837.5kg
水	水：モルタル 1：7	262.5kg
比重	約2.1	-
可使時間	20℃	約20分
	5℃	約60分

ユニットモジュール重量表

鉄筋径	材質	ピッチ(mm)	ユニットサイズ 縦×横(m)	ラップ 有無
D10 ・ D13	SD295A ・ SD345	150 ・ 200	2.0×2.0	無
			3.0×3.0	有
			4.0×4.0	有

※補強鉄筋径はD23以内までユニット化可能

技術協力

- ・ 特定非営利活動法人 関西橋梁維持管理－大学コンソーシアム
〔 大阪大学・大阪工業大学・大阪産業大学・大阪市立大学・関西大学
京都大学・近畿大学・神戸大学・摂南大学・立命館大学 〕
- ・ パシフィックコンサルタンツ 株式会社
- ・ 一般社団法人 コンクリート構造物補修補強工事優良事業者連合会

※製品改良のため、仕様などを予告なしに変更する場合があります。



お問い合わせ
有限会社
[本社] 〒602-8178 京都市上京区白銀町246-13
[事務所] 〒602-8162 京都市上京区出水通土屋町東入
東新明町278-1
TEL 075-812-5521 FAX 075-812-5522
e-mail : info@gi-k.co.jp

取扱店